

㊦ 公団大島六丁目団地自治会

第35回総会議案書

発行 公団大島六丁目団地自治会

みんなの会報

自治会事務所 3号棟集会所
TEL: 3636-6470 FAX: 3636-6479
開設時間: 午後1時～5時(金、日、祝日休み)
ホームページ: <http://www.6-dan.com>創立35周年 安心して住める団地に
活気ある自治会活動を！2006年度（第35回）
自治会活動方針（案）

大島六丁目団地自治会は、今年で創立35周年を迎えます。あらゆる事業をみなさんと共に祝いします。私達の大家は日本住宅公団から3回も変り、現在、「独立行政法人都市再生機構」です。いまや「住宅」の名称も消え「再生」のみになりました。国の公共住宅政策も後退し、これからの厳しい住宅環境になると思われます。

今期住宅管理センター業務の管理が民間委託されます。管理の質を落さず、適切な管理運営を強く求めます。

私達の故郷は団地と考えるよう、さらに安心して住みつけられるように、35年の経験と実績を生かし、すばらしい生活環境のために運動します。諸活動では、災害対策（防災アンケート）を実施し、団地生活上のモラル・ルールを遵守し、防犯活動・青少年対策・高齢化問題等々を含め、みなさんの声を大切に、さまざまな視点から検討を加え、居住者のみなさんと、大島六丁目団地に住んでよかったと思えるよう今年も頑張ります。

公共住宅を守り、よりよい住宅
管理を安心して住みづけられ
る大島六丁目団地にするために

- ①公共住宅を守るよう政府に求め、「独立行政法人都市再生機構」に団地管理の向上を求めます。
- ②家賃の3年ごとのルールの見直しを求め「国会付帯決議実現」を求めます。
- ③耐震診断結果及び耐震改修について、話し合います。
- ④現在適用されている。家賃特別措置の継続・拡大を求めます。
- ⑤高齢者向け優良賃貸住宅供給拡大を求めます。
- ⑥団地管理業務について「機構」と充分話し合います。

安全で住みやすい
団地生活をめざして

- ①修繕問題に意欲的に取り組みます

- ・機構に対して、引きつづき計画的修繕の早期実現および修繕枠の拡大を求めます。
- ・全棟の外壁修繕工事に、要望を入れ、早期実現を働きかけます。
- ・共用部分の修繕拡大と実施を求めます。
- ・アスベスト問題についても話し合います。

- ・共益費の適切な運営について話し合います。
- ・リニューアル住宅の工事内容の改善を求めます。
- ・団地外歩道の敷石対策を求めます。

- ②生活環境のモラル向上と、ルール確立をめざします。

- ・団地内共用部分を大切にすると同時に、各階オートバイ駐輪禁止などに取組みます。
- ・団地内美化を考え、共用部及び歩行中すべて

- ③災害対策への取組みについて

- ・広域避難場指定団地の認識を高め、関係機関と連携を強化します。
- ・災害協力隊の強化、防災対策委員会の強化、ボランティアを募集します。

- ・再度の災害アンケートを実施します。
- ・防災用具の設備・点検管理、備蓄用品を必ず購入します。

- ・防災訓練を行い、防災意識向上につとめます。
- ・外国人籍居住者の方にも参加を呼びかけます。
- ・ろくだん「防災通信」を発行します。

- ・各棟中廊下に、オートバイ・自転車・品物等禁止を強く呼びかけます。
- ・災害被害・水漏れに備え、保険の任意加入を呼びかけます。
- ・灯油共同購入を行います。

- ④リサイクル運動の定着発展をさせます

- ・排出ゴミの減量運動をすすめていきます。
- ・リサイクル体制を維持発展させ、「古紙・空缶・ビン・ペットボトル」の回収を促進させます。
- ・不用オートバイ・自転車は各自の責任で整理することを呼びかけます。
- ・団地内リサイクル交換看板の利用を呼びかけます。

- ⑤団地生活のうるおいがもてる交流を深めます。

- ・各事業に自治会創立35年を入れ呼びかけます。
- ・第36回納涼団地まつりは、7月29日～30日開催。
- ・鯉のぼり揚げ・七夕飾り・秋のフェスティバル「フリーマーケット」も

- ・ちつき大会・クリスマス会&イルミネーション・健康に関する講演会・ゴキブリ団子作り・敬老のつどい・新年会等を開催し、青少年にも参加を呼びかけます。

- ⑥区行政機関の委託事務を行い居住者との連携強化につとめます。

- ⑦関係諸団体と連携・協力関係を推進させます。

- ・都市再生機構（公団）、住宅管理協会・JSD日本総合住宅（株）と生活環境向上について話し合います。
- ・全国公団住宅自治会協議会・東京23区自治会連合会・大島地区自治会連合会・大島町会連合会・大島地区青少年対策委員会・子ども会連合会・二大小・四大小・二大中・教賛会・シヨッピングセンター・青空市・野菊の会・各サークル等、関係諸団体と協力関係を強化させていきます。

- ・全国自治協会の統一行動・日赤募金・赤い羽根・歳末たすけあいの協力を呼びかけます。
- ・各団体へ役員の推薦を行います。

自治会活動の
充実と発展の
ために

- ・全居住者が参加出来る、自治会づくりをめざします。
- ・35周年事業で団地内名簿の作成の検討をします。
- ・新入居者へのPR活動を行います。より多くのみ

- ・みなさんの会費納入を促進します。
- ・自治会創立35周年事業として広報保存版を作成します。
- ・自治会ホームページを引き続き充実させます。
- ・みなさんの会報を充実発

公団大島六丁目団地自治会
第35回定期代議員総会日時・5月28日（日）午前10時～12時
場所・3号棟集会所
議題・1、2005年度活動報告
2、2005年度決算報告
3、会計監査報告
4、選挙管理委員会報告（役員承認）
5、2006年度活動方針の討議決定
6、2006年度予算討議決定
7、会計監査委員・承認

2006年度の主な自治会行事日程

- 納涼団地まつり 7月29日・30日
- 敬老のつどい 10月8日
- 秋のフェスティバル 10月22日
- 総合防災訓練 11月12日
- もちつき大会 12月10日
- クリスマス会 12月23日
- 歳末パトロール 12月26日～29日
- 新年会 1月21日
- 春の企画 3月25日

2005年度

活動経過報告

一般報告

事務局長 盛 正興

●全国自治協、23区自治協及び都市機構の家賃見直しをめぐる活動

2005年度の私たちの自治会の活動を報告するにあたり、まず2006年4月1日より実施された家賃見直しに対する私たちの活動と全国自治協・23区自治協との活動について述べさせていただきます。

過する際、衆参両院とも各11項目の付帯決議が付されていますが、私たちから見て、都市機構は家賃見直しに当たりこの付帯決議を尊重したように思えません。ちなみに衆院における付帯決議4項には次のように記されています。「機構は、賃貸住宅の家賃の設定及び変更に当たっては、居住者にとって過大な負担とならないよう家賃制度や家賃改定ルールに対する十分な配慮に努めること、特に、低所得の高齢者等に対する家賃の減免や建替えに伴う急激な家賃の上

昇の抑制については、居住者が安心して住み続けられるよう十分に配慮する事」加えて3項には「……居住者の居住の安定を図ることを政策目標として明確に定め、居住者との信頼関係を尊重し……」と記されています。国

10月1日 城北・東ブロック会議
10月22日 23区自治協共益費問題研修会
6月5日 23区自治協総会
6月18・19日 全国自治協総会
7月1日 城北・東ブロック会議
9月9日 全国自治協「生活と住まいのアンケート」実施
10月1日 城北・東ブロック会議
10月22日 23区自治協団地代表者会議
10月26日 都市機構東管理センターとの定例懇談会
11月5日 城北・東ブロック会議
11月12日 林23区自治協会長を招いて家賃問題勉強会
11月14日 23区自治協都市機構東管理センターと懇談会
12月7日 全国公団住宅居住者総決起大会
12月22日 都市機構東日本支社

へ出向き家賃見直し問題について申し入れ
2月20日 都市機構23区自治協に家賃改定に関して説明を行う。
2月24日 家賃見直し撤回を国会へ要請活動
2月25日 城北・東ブロック会議
●地域においての自治会活動
私たちの自治会は、この大島地区においても、近隣の町会・自治会・商店会・各小中学校及びPTAと友好関係を保ちつつ、各団体の諸行事に参加する一方行政との末端事務取扱団体として各種の活動に協力しました。その中で昨年と違ったところは、赤い羽根共同募金と歳末助け合い募金活動について居住者に募金と呼びかけ、集めるのではなく、資源回収特別会計よりそれぞれ20万円、30万円合計50万円を支出して寄付いたしました。これについては自治会内部でも議論の分かれるところでしたが、05年度はとりあえず居住者の皆さんには負担を求めませんでした。地域における参加行事及び会議は次の通りです。次に記さないものでも自治会連合会の定例常任理事会及び理事会には、毎月私たちの自治会代表が参加しています。

5月7日 大島地区子ども会連合会総会
5月15日 大島地区自治会連合会総会
5月 大島地区教育三団体総会懇親会
6月21日 大島六丁目団地ショッピングセンターと定例懇談会
6月22日 二大中健全育成協議会
6月23日 大島地区青少年非行化防止協議会全体会議
7月12日 二大中地区懇談会
9月16・18日 江東区民まつり大島地区大会
12月1日 江東区議会大島区議団と区政勉強会
12月14日 大島地区自治会連合会公団部会
1月13日 大島地区五団体合同新年会
2月 大島地区自治会連合会研修会

●団地内における自治会活動
大島六丁目団地自治会の本来の活動は、団地居住者会員のために行われることにあります。私たち自治会は、団地居住者代表として、居住者のための活動は自治会がやらなければ誰がやってくれるのかとの思いで、真剣に議論し、みんなで決めたことはみんなで実行する、ということを合言葉に活動を行っています。昨年度一年間に役員による幹事会・棟代表者会議はおのの12回開かれました。それ以外に13回の事務局会議も開かれています。これら会議で討論され、決定された行事や活動が各専門部から報告されていますが、その中で一昨年と違った活動がありますのでここで指摘させていただきます。ひとつは青少年・文化部の活動で、恒例の秋のフェスティバルの秋のロマンをたずね

1月22日 JSの担当者と会合
11月24日 駐車場問題について
11月18日 10月26日の定例懇談会を受けて機構及び管理協会の代表者と団地内巡回点検調査。
8月26日 3号棟外壁工事に係る説明会
10月9日 敬老のつどい
8月6・7日 納涼団地まつり
8月26日 3号棟外壁工事に係る説明会
10月9日 敬老のつどい
11月18日 10月26日の定例懇談会を受けて機構及び管理協会の代表者と団地内巡回点検調査。
11月24日 駐車場問題について
11月22日 JSの担当者と会合

六丁目団地自治会新年会
1月23日 6号棟外壁工事に係る説明会
1月30日 6号棟外壁工事に係る説明会
1月31日 6号棟外壁工事に係る説明会
3月26日 日帰りバスツアー
4月2・9日 リサイクル活動還元品の配布
以上で2005年度大島6丁目団地自治会の一般活動報告は終わりますが、最後に会員の皆様にお願います。以上報告させていただいた様々な活動・行事は、皆様が自治会に支払っている月250円、年に30000円の自治会費があればこそ出来る行事であり活動です。その会費収入がここ数年減少が続いています。原因はいろいろ考えられますが何卒居住者会員の皆様のご理解をいただいて会費を納めていただく会員が増加することを願っています。自治会会則によれば居住者はすべて会員となっており、会費納入会員であれば会費以上の特典があると私たちは信じています。どうか皆様のご協力を重ねてお願いいたします。



納涼団地まつり

広報部活動報告

部長 羽田野修一

- ①「みんなの会報」を5回、発行しました。6月(4頁)・9月(4頁)・11月(4頁)・1月(2頁)・4月(2頁)の5回16頁です。1月はカラー印刷にしました。
- ②2005年度はとくに、3年ごとの家賃見直しの年にあたり、「これ以上、家賃を値上げされると住み続けることができない」という私たちの切実な声や自治会の活動について、また大家である都市機構の動きについて、精力的
- ③「みんなの会報」の新しい題字を募集し、応募作品14点の中から最もふさわしい題字を決定しました。2006年1月号から新題字になりました。
- ④事務局と協力して、ことしも自治会のホームページの管理・運営を行いました。
- ⑤自治会が35周年を迎えるにあたり、「みんなの会報」の保存版の作製を、次年度への引き継ぎ事項としました。



みんなの健康講座の「自立するための介護予防」実技

生活・環境部活動報告

部長 木村 敬子

- 1、ごきぶり団子作り
6月4日「ごきぶり団子作り」に約20名が参加。作り方の問い合わせもあり環境づくりを努めました。
- 2、区一斉清掃デー
5月15日は雨天中止。9月25日は他の行事と重なったため中止になりました。
- 3、日曜青空市・何でも相談所
月2回「何でも相談所」を設営しておりますのでご利用下さい。青空市開催規定を全面的に見直し、新しく作成しました。
- 4、花壇作り
園芸グループの参加を呼びかけています。
- 5、灯油の販売
他団地との共同購入で安定した価格に努めました。今年の高騰は異常でした。
- 6、リサイクル活動の普及
ポスターを作成し、普及に今後も努めています。
- 7、ゴミ対策の強化
都市再生機構にゴミ置場に設置する掲示板の作製を依頼しています。減量、粗大ゴミ放置の課題につなげていきます。
- 8、高齢者及び体の不自由な人のための環境づくり
他の団地ですでに実施している活動内容を学習したことを生かしていきたいと思っています。
- 9、健康に関する講演会
3月4日「みんなの健康講座」を開催。テーマ「自立するための介護予防」の講演と実技には4月から導入される新しい介護予防サービスについて学習しました。
- 10、その他
団地内ショッピングセンターにおける会員サービスの実施に努めました。



もちつき大会

青少年・文化部活動報告

部長 南 章子

- 4月24日(日)
鯉のぼり揚げ
晴天の中、鯉のぼり40匹を揚げました。居住者からの、寄付もありみごとでした。
- 団地に住んでいる子供さんと、パパとママと一緒に楽しく揚げる事が出来ました。
- 8月6(土)、7(日)
納涼団地まつり
子供みこし、山車、輪投げ、ストラックアウトゲーム、お楽しみ抽選会に協力しました。
- 9月25日
秋のフェスティバル
フリーマーケット。ドイツ、ラインヘッセンのロマンを訪ねる。
- 参加者の声
・ワインがとても奥深いものと知りました。
・楽しいひとときを過ごしました。
- 12月11日
もちつき大会
- 12月23日
クリスマス会
3号棟集会所でジュニアリーダーのお兄さんお姉さんと楽しみました。
- 今年はいルミネーションがとってもきれいでした。カラフルな色でとても評判が良かったです。
- 新成人、新一年生のお祝いをしました。

防犯・防災部活動報告

部長 齊藤 康則

- 1、防犯活動
(1) 春の地域安全運動 (4月21日～30日)
(2) 防犯研修会 (6月15日)
(3) 大島北部地区健全育成協議会 (7月)
(4) 地域懇談会 (7月)
(5) 夏期夜間パトロール (7月21日～8月31日のうち10回)
(6) 秋の地域安全運動 (10月11日～20日)
(7) 歳末夜間パトロール (12月26日～30日)
(8) 防犯活動推進員の提出 (2月～城東警察署)
- 2、交通安全活動
(1) 春の交通安全運動 (4月6日～15日)
(2) 交通安全の集い (9月8日)
(3) 区民まつり大島地区パレードの交通警備 (9月18日)
(4) 秋の交通安全運動 (9月21日～30日)
(5) 江東区交通安全キャンペーン (12月1日～7日)
- 3、防災活動
(1) 秋の火災予防運動 (9月17日～26日)
(2) 江東区内消防署住宅防火等推進協議会 (10月31日)
(3) 火災予防の集い・功労者表彰 (11月9日)
(4) 春の火災予防運動 (3月1日～7日)
- 4、その他活動
(1) 事件事故の警告揭示
(1) ごみ収集場の放火 (4号棟、5号棟、6号棟)
(2) 自転車盗難・部品破壊 (6号棟・団地自転車置き場等)
(3) 痴漢・迷惑行為 (4号棟、5号棟)
(4) エレベーター内排泄行為 (各号棟)
(2) 行政・関連団体関係
(1) 交通安全協会支部長会議 (2回)
- 防犯パトロール隊活動 (江東区防犯支援団体・江東区安心安全条例)
1、防犯パトロール隊結成大会の開催 (6月15日)
2、江東区防犯支援団体集団パトロール (11月)
3、児童下校時の通学路緊急パトロール (11月25日～随時)
4、平日監視巡回活動/住民3名が8月から毎月4回団地周辺の監視巡回を実施した。
- 5、パトロール資機材 (ベスト・帽子・防犯ブザー等) の貸与



歳末パトロール

災害協力隊・防災対策委員会

- 1、総合防災訓練 (11月13日) 及び同幹事会 (4回開催)
- 2、会議関係
(1) 災害協力隊中央会議 (6月10日)
- 3、ろくだん防災通信の発行
- 4、訓練看板・ポスター等作製



総合防災訓練